

科目名 Course Name		開講年次	開講学期	曜日・時限
保育内容人間関係 Field of human relations in childhood		2年	後期	別途、時間割参照
単位数	授業の形態	授業の性格		履修上の制限
1単位	演習	選択	(保育士養成課程必修・教職課程必修(幼稚園教諭二種))	児童フィールドのみ
当該科目の理解を促すために受講しておくことが望まれる科目				
教育原理 教育実習事前事後指導等の教職科目				
同時に履修しておくことが望まれる科目				
保育士資格取得に必要な科目				
担当者に関する情報				
氏名	研究室の場所	オフィスアワー		電話番号・メールアドレス
小林研介	非常勤講師室	授業中に指示します		授業中に指示します
授業の概要				
子どもの発達それぞれの時期(年齢)ごとの人との関わりの特徴と意味を理解する。保育者の役割と影響の大きさを理解する。保育者として、子どものそれぞれの時期にどのような関わりが望ましいか理解する。				
授業の目標				
子どもの成長の段階での人との関わりの特徴と意味がわかり、保育者・保護者としてどのように対応することが望ましいかを実践できるようにする。				
授業の方法				
講義 ビデオ視聴観察 事例研究 グループディスカッション				
学習の成果(学習成果)				
①乳幼児の人との関わり的重要性を理解することができる。 ②各時期(年齢)ごとの人との関わりを理解し適切な関わりを取ることができる。 ③保護者との適切な関わりがあり方が、保育に影響することがわかる。				
授業のスケジュールと内容				
第1回目	幼児期の教育の特徴			
第2回目	領域の考え方			
第3回目	私たちにとって人間関係とは			
第4回目	0歳児の人との関わりと保育			
第5回目	1歳児の人との関わりと保育			
第6回目	2歳児の人との関わりと保育①			

第7回目	2歳児の人との関わりと保育②		
第8回目	3歳児の人との関わりと保育①		
第9回目	3歳児の人との関わりと保育②		
第10回目	4歳児の人との関わりと保育①		
第11回目	4歳児の人との関わりと保育②		
第12回目	5歳児の人との関わりと保育①		
第13回目	5歳児の人との関わりと保育②		
第14回目	気になる子の人との関わりと援助 <試験>		
第15回目	保護者との関わりのあるかた		
成績評価の方法と基準			
	評価の領域	割合	評価の基準
	授業参加態度	30%	出席を最重視する。私語、居眠り厳禁。
	レポート		
	調査報告書		
	小テスト		
	試験	70%	講義内容に対する理解がなされ、的確な回答が記述されているか。
	発表内容(態度含む)		
	その他		
教科書と参考図書			
教科書 演習 保育内容 人間関係 (建帛社) 参考図書 幼稚園教育要領			
履修上の留意点・ルール			
私語が多い場合は退席させるときもあり。			